

かていがくしゅうのてびき（ていがくねんよう）

しゅくだいのほかにこんながくしゅうをしてみよう！！ できるところから！

こくご	おすすめ	がくしゅうのしかた
1	きょうかしょをよむ	<ul style="list-style-type: none"> ○ おうちのひとにきいてもらう。 ○ こえをだして、いまがくしゅうしているところをよむ。
2	ひらがな・カタカナ・かんじをれんしゅうする	<ul style="list-style-type: none"> ○ ドリルをつかって、ひつじゅんにきをつけながら、もじをれんしゅうをする。 ○ まちがったかんじは、もういちどれんしゅうする。 ○ かんじをつかったことばをれんしゅうする。 ○ ならったひらがな・カタカナ・かんじをつかったぶんをかく。 
3	きょうかしょのぶんをうつす	<ul style="list-style-type: none"> ○ きょうかしょのぶんをていねいにノートにうつす。（、 。 「」だんらくにきをつけて）
4	につきをかく	<ul style="list-style-type: none"> ○ だいやひづけをかく。 ○ できごとやきもちをくふうしてかく。 ○ ならったかんじやことばをつかってかく。 ○ かいわの「 」やだんらくにきをつけてかく。
5	きょうかしょのぶんをおぼえる	<ul style="list-style-type: none"> ○ おぼえたぶんをこえにだしてよむ。 ○ わからないことばをきいたりしらべたりする。
6	どくしょをする	<ul style="list-style-type: none"> ○ いろいろなほんをよむ。 ○ よんだかんそうをかいたり、いえのひととはなしあったりする。
7	がっこうでのできごとはなす	<ul style="list-style-type: none"> ○ じゅんじょにきをつけてはなす。 ○ 「いつ」「どこで」「なにが（だれが）」「どうした」をいれてはなす。 ○ おもったことをいれてはなす。

さんすう	おすすめ	がくしゅうのしかた
1	ふくしゅうをする	<ul style="list-style-type: none"> ① がっこうでがくしゅうしたもんだいをもういちどノートにやってみる。 ※ ぶんしょうもんだいは、もんだいぶんをうつす。 ② さんすうのノートをみてこたえあわせをする。 ③ まちがえたときは、もういちどする。 
2	けいさんのれんしゅうをする	<ul style="list-style-type: none"> ○ けいさんカードやドリルをつかって、れんしゅうする。 ○ まちがったもんだいはもういちどれんしゅうする。 ○ じかんをはかってきろくしていく。
3	よしゅうをする	<ul style="list-style-type: none"> ○ つぎにがくしゅうするところをよみ、といてみる。

そのほか

- テストやプリントで、まちがったところをもういちどやりなおしてみる。
- トランプ・カルタ・パズル・ブロック・しょうぎやいごなど、あたまをつかうゲームをする。
- 「なんじなんぷん」「なんぷんかん」というじこくやじかんを、せいかつのなかでつかってはなす。
- せいかつかべんきょうしたことについて、いえでもしらべてみる。